

2021年8月18日

各 位

会 社 名 レイズネクスト株式会社
代表者名 代表取締役社長 毛利 照彦
(コード番号：6379 東証第1部)
問合せ先 経営企画部長 小林 敬典
(TEL. 045-415-1111)

(訂正)「2022年3月期 第1四半期決算短信[日本基準] (連結)」の一部訂正について

当社は、2021年8月6日15時00分に公表した「2022年3月期 第1四半期決算短信[日本基準] (連結)」の記載内容の一部を訂正いたしましたので下記の通りお知らせいたします。なお、訂正箇所には下線を付して表示しております。

また、数値データにつきましては訂正はありません。

記

1. 訂正の内容

訂正箇所：「2022年3月期 第1四半期決算短信[日本基準] (連結)」3ページ

1. 当四半期決算に関する定性的情報
- (2) 財政状態に関する説明

【訂正前】

当連結会計年度末の資産合計は、982億23百万円で前連結会計年度末より、11億1百万円増加しました。これは、受取手形・完成工事未収入金及び契約資産が57億5百万円増加したものの、未成工事支出金が45億76百万円減少したこと等によるものであります。

当連結会計年度末の負債合計は、266億31百万円で前連結会計年度末より、33億99百万円増加しました。これは、短期借入金が53億円、未払法人税等が2億45百万円それぞれ増加したものの、支払手形・工事未払金が12億98百万円、賞与引当金が8億94百万円それぞれ減少したこと等によるものであります。

当連結会計年度末の純資産合計は、715億92百万円で前連結会計年度末より、22億97百万円減少しました。これは、利益剰余金が20億63百万円、その他有価証券評価差額金が2億33百万円がそれぞれ減少したこと等によるものであります。

【訂正後】

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、982億23百万円で前連結会計年度末より、11億1百万円増加しました。これは、受取手形・完成工事未収入金及び契約資産が57億5百万円増加したものの、未成工事支出金が45億76百万円減少したこと等によるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、266億31百万円で前連結会計年度末より、33億99百万円増加しました。これは、短期借入金が53億円、未払法人税等が2億45百万円それぞれ増加したものの、支払手形・工事未払金が12億98百万円、賞与引当金が8億94百万円それぞれ減少したこと等によるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は、715億92百万円で前連結会計年度末より、22億97百万円減少しました。これは、利益剰余金が20億63百万円、その他有価証券評価差額金が2億33百万円それぞれ減少したこと等によるものであります。

2. 訂正の理由

「2022年3月期 第1四半期決算短信[日本基準] (連結)」の提出後に、記載内容の一部に誤りがありましたので、これを訂正するものであります。

以 上